



第27回旭川文学資料展

「豆本の世界 ～小さな本の大きな魅力～」

●開催期間：2024年7月23日(火)～12月27日(金)

●会場：旭川文学資料館 企画展示室

開催時間：10:00～16:00

休館日：毎週日・月曜日、祝日

入館料：無料

主催：旭川文学資料館

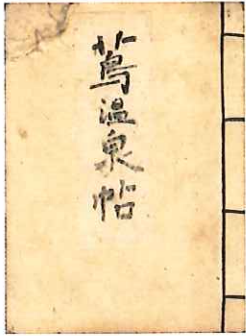
●関連イベント：ワークショップ「豆本を作ろう！」を実施します。
7月27日(土) 13:30～
定員20人(申込制) 参加費 500円

問い合わせ お申込み

旭川文学資料館 〒070-0044 旭川市常磐公園 1971-5 旭川市常磐館内 TEL/FAX 0166-22-3334



豆本とは、手のひらに収まる程度の小型本の総称とされています。ヨーロッパでは16世紀ごろから流行し、内容は聖書のダイジェスト版が主でしたが、17世紀になるとシェークスピア作品の豆本が登場します。日本では、江戸時代の芥子(けし)本、雛(ひな)本が豆本のはじまりとされています。今回の資料展では、すでに終刊となった著名なシリーズ豆本『えぞ・まめほん』(小樽発行)や、北海道で発行された『えぞまつ豆本』、旭川ゆかりの作者も書いている『HTBまめほん』など、当館所蔵の貴重な豆本を展示紹介します。小さな本に込められた、広がる大きな世界をお楽しみください。



「葛温泉帖」
大町桂月(芳衛)著
昭和4年7月5日
大町文衛発行



「ろしやのいろは」
えぞまめほん11号
昭和30年9月1日
限定200部



「買物公園ものがたり」
〈画〉佐藤進
〈写真〉野原典雄
昭和48年6月1日



「発掘遍歴」
三好文夫著・刻
昭和51年3月



「夢二とわが愛する詩人たち」
関川左木夫著
緑の笹豆本
昭和61年1月1日

関連イベント ワークショップ「豆本を作ろう！」

日時 2024年7月27日(土) 13時30分から

場所 旭川市常磐館 キッズルーム

定員 20人(申込制) ※小学生以上対象 参加料 500円(材料費込み)

申し込みはお電話にて受付ます。

※TEL 0166-22-3334まで (休館日は受付していません)。

旭川文学資料館

交通(バス)のご案内 「常磐公園前」下車

- 旭川電気軌道バス(所要時間8分)
駅前バスタッチ発 4番乗場:5・6・81番、1条8丁目乗場:14番
- 道北バス(所要時間8分)
駅前バスタッチ発 3番乗場:28・29
宮下通駅前 22・23番乗場:10・14・15・114・530番
※旭川駅前から、徒歩で約25分です。

〒070-0044 北海道旭川市常磐公園1971-5
旭川市常磐館内 TEL/FAX(0166)22-3334

- 開館時間/10:00~16:00
- 休館日/毎週日・月曜日・祝日・年末年始
- 入館料/無料
- 駐車場/有

当館のホームページもご覧ください。

<https://www.abs-tomonokai.jp>



特定非営利活動法人 旭川文学資料友の会が運営しています。
2001年に活動を開始、2009(平21)年5月17日に開館しました。

